

11月は「ボランティア月間」です ～ボランティアの町・うるおいの町～

本会と県内の各市町村社協では、平成元年度から毎年11月を「ボランティア月間」と定め、さまざまな活動やイベントをとおして、県民の皆さまにボランティア活動の意義や役割、その必要性などについて、理解と認識を深めていただくための啓発月間としています。

今年もこの期間中に「誰もが」「いつでも」「どこでも」「気軽に」「楽しく」ボランティア活動に参加いただけるような「ボランティアの町・うるおいの町」づくりを促進するため、地域住民やボランティア団体、社会福祉施設・事業所の方々と協力し、さまざまな事業を行っています。

皆さまがお住まいの地域においても、ボランティア活動に関する行事や講座などが開催されますので、この機会にぜひご参加ください。

なお、県内各地で行われる啓発事業や行事の詳細については、本会ホームページをご確認ください。

令和5年度ボランティア月間啓発事業

検索



「第2回福祉の就職総合フェア2023」を開催



10月21日(土)、熊本城ホールで「第2回福祉の就職総合フェア2023」を開催し、求職者等84名が参加しました。

このイベントは、福祉職への就職を希望する求職者と、高齢・障がい分野の事業所との面談の機会を設け、各事業所の経営理念や職場環境などの求人情報を提供するとともに、個別の相談に応じることで、福祉人材の確保を促進することを目的に開催しました。

イベントは、県介護福祉士会会長石本淳也氏による「福祉・介護の仕事について」をテーマにしたオープニングセミナーから始まりました。

その後、67法人が開設した面談ブースでは、求職者たちが仕事の内容や求人の詳細、働き方について積極的に面談を行いました。さらに、各種相談ブースでは、県社会福祉士会、県介護福祉士会、県精神保健福祉士協会に協力いただき、資格取得方法や職務内容についての情報提供が行われました。

本イベントは、参加者にとって、福祉職への就職に関する有益な情報を得るとともに、将来に向けて一歩前進するきっかけとなったことでしょう。今後、福祉分野での活躍が期待されます。



【事業所の面談ブース】



【福祉人材・研修センター】

地域共生社会の実現に向けて～地域共生社会推進人材養成研修会を開催～

10月24日(火)にKKRホテル熊本において、「地域共生社会推進人材養成研修会」を開催し、市町村行政・社協職員など98名が参加しました。

研修会では、県健康福祉政策課からの行政説明の後、同志社大学社会学部社会福祉学科教授の永田祐氏から、「地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の構築と地域づくり・参加支援」をテーマに講義がありました。



【永田教授】



【後藤氏、山川氏、遠山氏】

午後からは、益城町社協の遠山氏、天草市社協の山川氏、西原村社協の後藤氏からの実践発表の後、永田教授を交えて、事業を実施するうえでの課題や工夫、今後の地域づくりの展望などについてパネルディスカッションが行われました。

法人後見従事者養成研修会(基礎編)を開催

9月29日(金)、10月5日(木)、10月13日(金)の全3日間、熊本県総合福祉センターで「法人後見従事者養成研修会(基礎編)」を開催し、法人後見事業を実施している又は実施を検討している市町村社協職員14名が参加しました。

3日間の研修では、家庭裁判所、県、弁護士、司法書士、社会福祉士を講師として、「成年後見制度の概要と基本的な業務内容」や「身上保護・財産管理・死後事務に関する基礎」、「意思決定支援に対する理解」について等グループワークを踏まえた研修を行いました。



参加者からは、「成年後見制度に関わる各機関の役割を理解できた。」、「事例に沿った内容で具体的なグループワークができて学びになった。」、「意思決定支援の難しさを実感した。」などの意見が寄せられ、成年後見制度の利用者が増えている中で、様々な専門職で連携しながら支えていくという体制づくりの重要性について学ぶ機会となりました。

「第2回事業所管理者セミナー2023」を開催

10月2日(月)、第2回事業所管理者セミナー2023をオンラインで開催し、社会福祉事業所の管理者や採用担当者など41名が参加しました。

このセミナーは、福祉の職場で働く人材を計画的に確保し、各事業所が働きやすい環境を整えることで、幅広い年齢層の就業を促進し、在職者の離職を防ぐことを目的に開催しました。

講義のテーマは、「求人術と魅力ある職場作り～withコロナとDX時代の福祉事業所の採用戦略～」でした。ELMコンサルティング特定社会保険労務士河村正雄氏による指導を受け、参加者は積極的に知識を吸収しました。

受講者からは「ICT活用が出来ないとすべてに遅れを取ると実感した」「Z世代への対応に興味を覚えた」「求職者に将来像をわかりやすく可視化したい」「自施設の改善点を見直し、魅力ある職場づくりをしたい」などの声が寄せられました。



【河村正雄氏】

新企画「保育士入門セミナー」を開催

10月29日(日)、尚絅大学・尚絅大学短期大学部武蔵ヶ丘キャンパスで「保育士入門セミナー」を開催し、保育職を目指す学生など19名が参加しました。

このセミナーは、保育士を志す方々に現場のリアルな雰囲気を経験してもらい、保育職への興味と理解を高め、進学や就職に向けたモチベーションアップを図るものです。



【実技の様子】

第1部では、「自分の得意が活かせる保育の魅力～保育の学びで進路が変わる?～」というテーマでワークショップ(講義・実技)が行われ、尚絅大学こども教育学部こども教育学科長矢野潔子氏にご指導いただきました。

第2部では、「保育士の仕事について」というテーマで、県保育協議会保育士部会からの講話と映像視聴が行われました。参加者にとって、現場の雰囲気を感じながら保育士の仕事について学び、将来への意欲を高める貴重な機会となりました。

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

<p align="center">総務企画課</p>	<p align="center">福祉資金課</p>
<p align="center">TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440</p>	<p align="center">TEL 096-223-6762 / FAX 096-324-5456</p>
<p>◆くまもとハートウィークイベントのお知らせ◆ 毎年12月3日から9日は障害者週間です。熊本県では、障がいのある人への理解を広げるために、12月の障害者週間を中心に「くまもとハートウィークイベント」として様々なイベントを開催されます。詳細は、熊本県ホームページをご確認ください。 (熊本県ホームページ) https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/39/186725.html</p>	<p>◆生活福祉資金の手引(令和5年度版)を配布◆ 今年度も全社協から「生活福祉資金の手引(令和5年度版)」が発行され、各市町村社協へ配付します。本書は各社協における貸付事業の実務上の手引書として大変有用なものです。今後は、来年度の進学に向けて、教育支援資金に関する相談が多く寄せられることが見込まれます。本会が作成している「業務運営の手引き」と併せて、ご活用ください。</p>
<p align="center">地域福祉課</p>	<p align="center">地域福祉権利擁護センター</p>
<p align="center">TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440</p>	<p align="center">TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440</p>
<p>◆市町村社協会計担当者研修会(実践編)のご案内◆ 講師 奥村会計事務所 所長 奥村栄隆氏 内容 インボイス制度、電子帳簿保存法等 開催方法 オンライン形式(ZOOMミーティング使用) 開催期日 令和5年12月6日(水) 13:20~16:10 参加費 1人2,000円 申込締切 11月10日(金) ※詳細は、地域福祉課へお問い合わせください。</p>	<p>◆契約締結審査会をご活用ください◆ 地域福祉権利擁護センターでは、初回契約締結時や支援計画の見直しの際に、利用者の判断能力に疑義がある場合など、専門的な見地から審査・確認することを目的として「契約締結審査会」を設置しています。次のようなケースで、サービス提供が難しくなった場合は早めにご相談ください。 ①施設入所や長期入院、他市町村への転居 ②利用者にふさわしい支援ができないなど</p>
<p align="center">ボランティアセンター</p>	<p align="center">施設団体支援課</p>
<p align="center">TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427</p>	<p align="center">TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440</p>
<p>◆社会福祉士・精神保健福祉士資格取得支援事業のご案内【福田令寿人材育成基金助成事業】◆ 本会では、福祉に携わる職員の専門性の向上と福祉人材の育成を目的として、県内の民間社会福祉事業に従事しながら、社会福祉士又は精神保健福祉士の受験資格取得を目指す職員への助成事業を実施しています。 ○受付期間 12月22日(金)まで 詳細はホームページをチェック!</p>	<p>◆社会福祉事業振興資金貸付制度のご案内◆ 本制度は、県内で社会福祉事業を行う社会福祉法人に対し社会福祉施設の整備資金や運営資金を融資し、経営を財政面から支援する事業です。 (整備資金) 新築、増改築、土地取得、災害復旧に要する資金等 限度額：1,500万円以内 (運営資金) 施設経営等の運営に要する資金 限度額：200万円以内 (令和5年度貸付利率) 年利 1.45%</p>
<p align="center">福祉人材・研修センター</p>	<p align="center">ご案内</p>
<p align="center">TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464</p>	<p>◆『県社協ニュース』Web配信のご案内◆</p>
<p>◆福祉業界研究セミナーのご案内◆ 社会福祉の現状や、地域社会・異業種との関わりなど、福祉業界についてより深く学ぶ就活のためのセミナーです。 第1回：高齢者福祉編 11月25日(土)10:00~12:00 第2回：障害者福祉編 12月16日(土)10:00~12:00 ※いずれも会場は県総合福祉センター第3会議室</p> 	<p>本会のLINE公式アカウントで県社協ニュースの配信を行っております。LINE配信をご希望の方は、次のIDまたは二次元バーコードからフォローをお願いします。その他、フェイスブックでも配信をしておりますので、是非ご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ID: @656dvkaa 二次元バーコード:</p>  </div>

